

1on1ランチタイム勉強会

24年1月

12:10-12:50

Kakeai
カケアイ

株式会社KAKEAI

- 2018年4月創業
- 資本金：12億3,824万円（資本準備金含む）
- 1on1・1対1コミュニケーション支援クラウド「Kakeai（カケアイ）」の開発・運営
- “次のHRテクノロジー”、“Work tech”として、実績・新規性を国内外から高くご評価いただいています。
 - 日本企業で初めて世界のHR テクノロジースタートアップ30社に選出
 - アジア太平洋地域における2019・2020・2021 HR テクノロジーサービス TOP10 選出
 - 国内HRテクノロジー関連アワード受賞多数
- 日本のみならず、ニューヨーク・ロンドン・シンガポール・香港等でも利用されています。
- 属人的なコミュニケーションによる非生産的な状況を変える複数の特許保有。



私たちKAKEAIのPurpose

あなたがどこで誰と共に生きようとも、
あなたの持つ人生の可能性を絶対に毀損させない。

No matter where you are,

No matter who you interact with,

Your life's potential shall never be suppressed.

属人的なまま放置され続けてきた「人への関わり方」
それにより、今この瞬間も世界中で発生している不幸。

私たちは「働く」における、1対1のコミュニケーションの掛け違いを世界中から無くし、
今とこれからを生きる一人ひとりの現実を変えます。

勉強会のテーマ

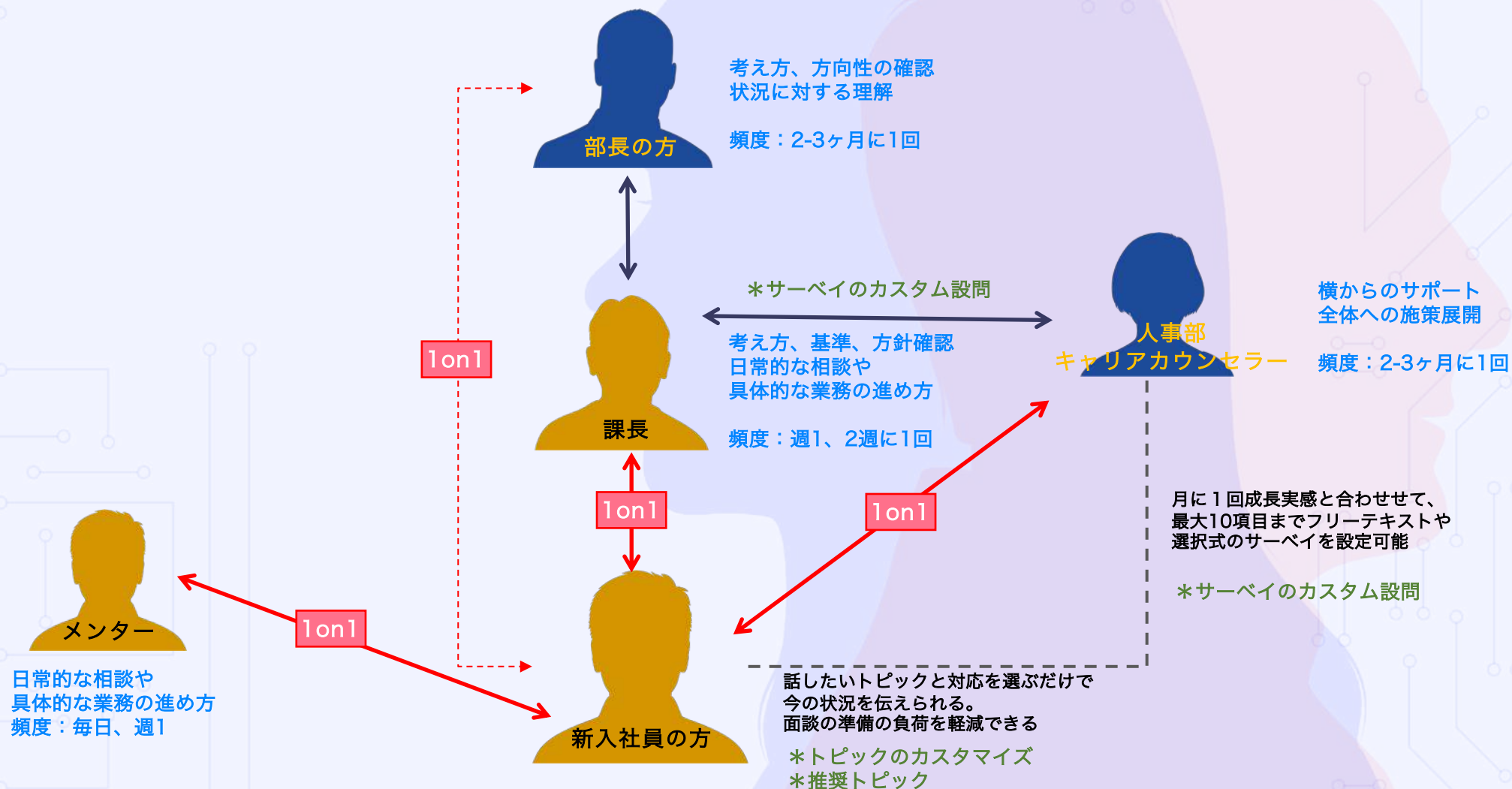
・世代間ギャップ・暗黙知の壁を乗り越える
キャリア入社・新入社員活躍支援の有効スキーム

1対1のコミュニケーション強化の目的と施策例

パフォーマンス向上 キャリア自律支援 退職予備軍のフォロー含む	縦の1on1	直属の上司と部下の1on1（対話）＝上長と部下との1対1コミュニケーション 1番の目的は部下の成長を導くこと、部下自身は成長する、上司は部下の成長を支援する
	斜めの1on1	上司が対応しきれない部分は人事やキャリア相談室などの第三の部署/人材でフォローアップする
	横の1on1	キャリアや人生全般に関する相談を同僚や先輩に気軽に相談できる状態にメンティが次世代メンターとなることで人材の好循環を作る
対象・課題別の施策	中途入社者・新入社員 活躍支援	フォローアップしたい対象者に対して、上司・メンターなどの対話の相手を設定しその他関係者で全体として支援を行う
	内定者・休職者のサポート	
	新任管理職 リーダー層の支援	新任管理職やリーダー層とメンバーの対話を支援を行い、上司や人事などで全体を共有しながら個々人に成長支援を行う

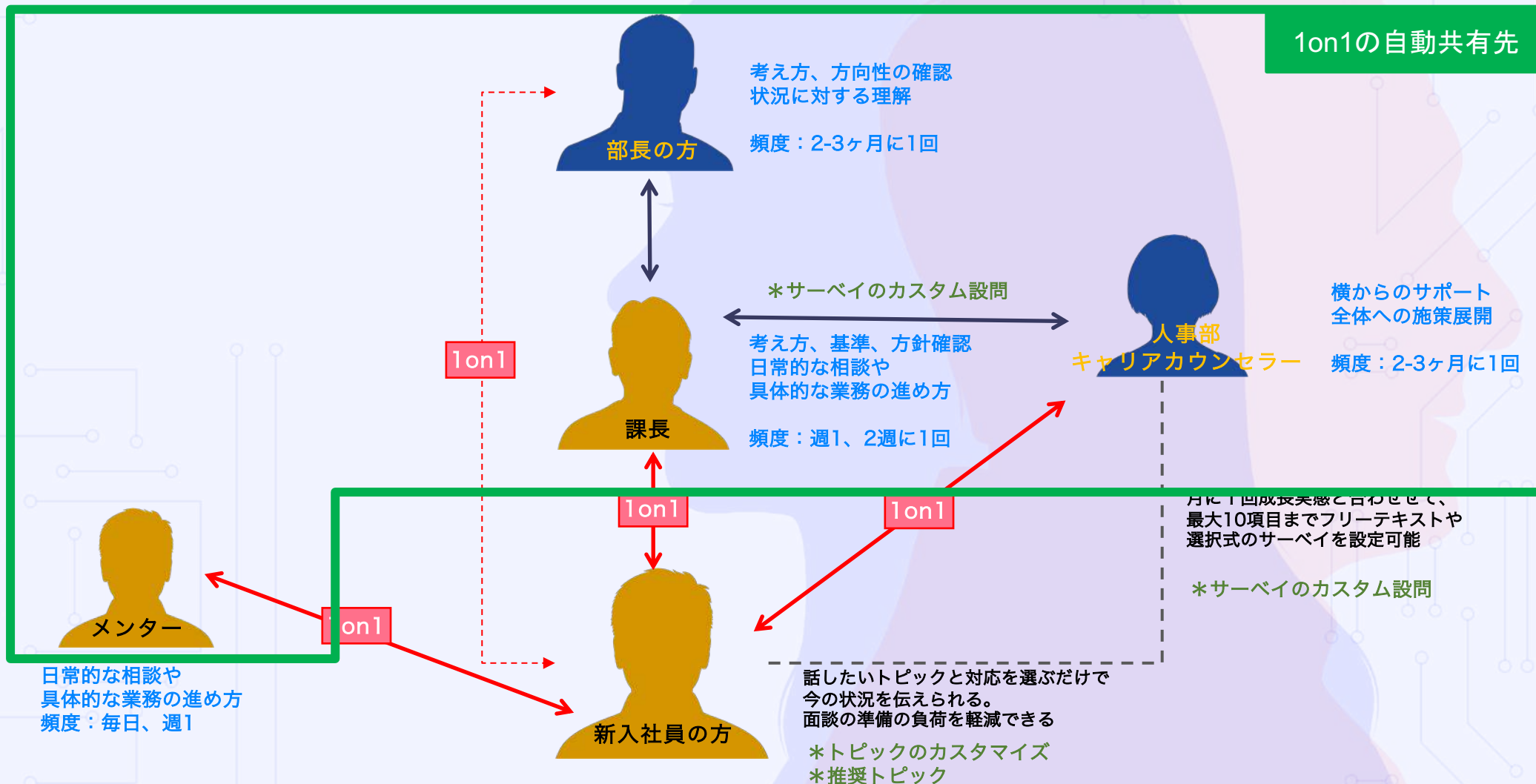
【新入社員】入社後活躍支援

- 組織での活躍支援として接点を可能な限り複数用意し、支援する側が情報連携する



【新入社員】入社後活躍支援

- 支援する側で情報を連携するために1on1の内容を「自動共有」という考え方もある
- 場合によっては2on1を実施



【新入社員】導入効果

- 新人がどんなコミュニケーションを求めているのかわかる
- 週報や1on1のPDCAが回しやすい

メンター



- 週報の内容を簡単に把握でき、新人やアドバイザーのフォローができる

育成責任者



新入社員



人事



- 相談したいことを相談できる
- 必要な関わり方をリクエストできる

- 面談の実施状況や内容がすぐに、一覧で確認できる
- 新人の状態（成長実感）をタイムリーに共有できる

【新入社員】 実際の声

■Kakeaiで1on1をやって良かったこと

■メンター

- ・ 普段から隣の席におり、業務のやり取りはしているが改めて1on1の時間を取ることは絶対に必要だと感じる。何が大変だったか？など改めて振り返られる。
- ・ どういう風に仕事を進めるか、悩み相談を受けることが多い。それを受けて一緒に考えたりすることまでできている。普段仕事をしていてどういうことに困るのか？など、整理にもつながる。
- ・ 本人の成長のための時間に使う意識を持っている。率直に話すことができるので、関係構築に繋がった。

■新卒社員

- ・ 1週間の振り返り時間として毎週行っている。自分がやってきたことの振り返りや復習、別の先輩に聞いたことなども含めて伝え、情報や知識を整理できる時間になっている。
- ・ 新入社員のため、自分の困りごとが重大なのかどうかまだわからないので1on1で相談している。電話するほどでもないことや、説明が長くなってしまうことなどをKakeaiの時間で話している。多くのタスクが並行しているので、仕事の整理にもつながっていた。
- ・ 自分自身の業務を振り返ることができることがよかった。
困っていなくても相談することでよりいいアドバイスをいただけることが業務に役立っている。

【新入社員】 実際の声

■Kakeaiのこの機能が良かった！

■メンター

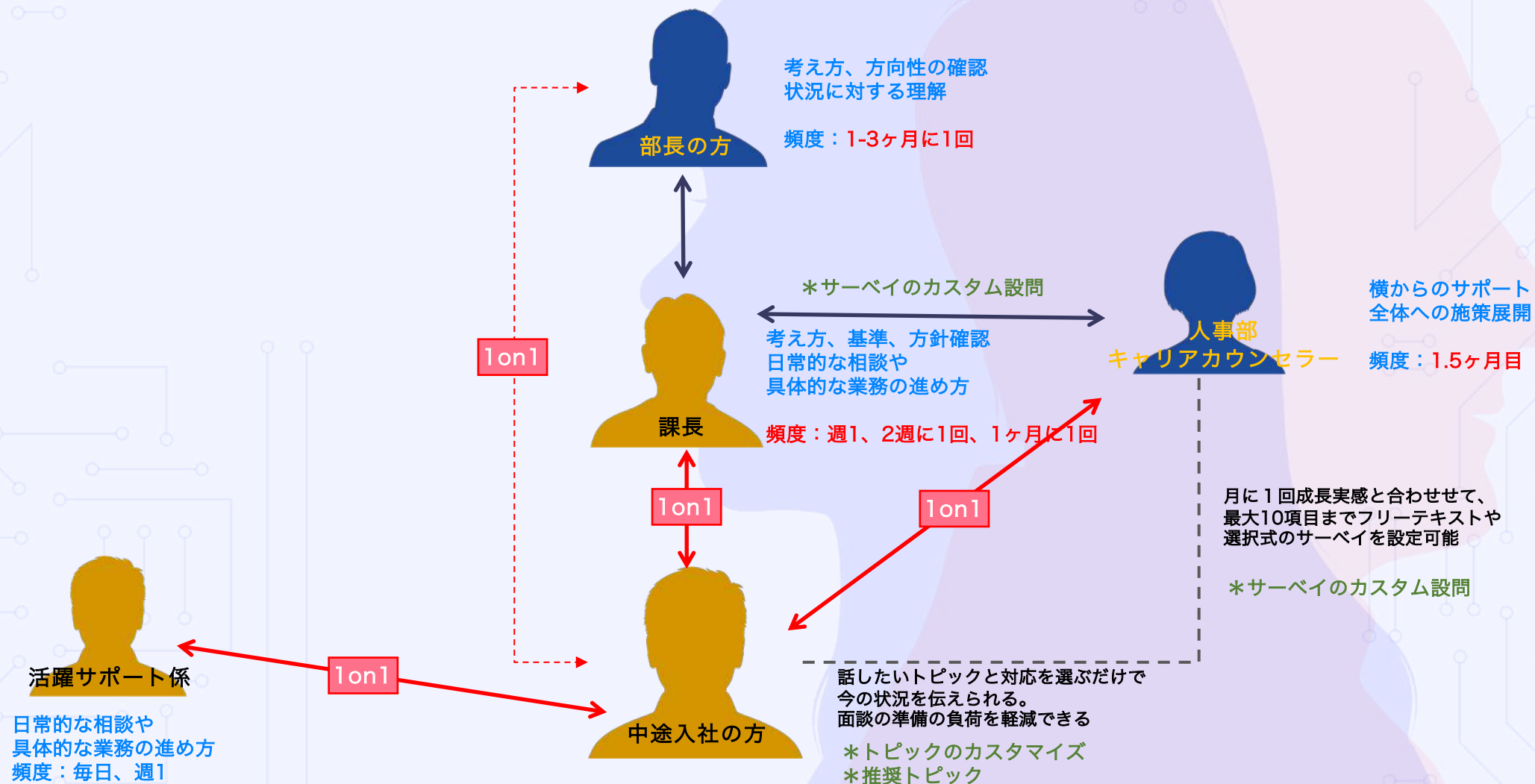
- ・過去の1on1の振り返りが見やすい。「確か3週間前に同じ話したよね」といった形で振り返りながら1on1ができる。また、プロセスが型になっているので流れに沿って話しやすい。自由な形でやるよりもKakeaiを使った方が良い対話になる。
- ・1on1の満足度で自分の傾向が分かるところが良い。1on1はマネジメントとして大切なスキルなので、マネジャーになる前からこのようなツールで自分の傾向を知れるのはとても良い。

■新卒社員

- ・「普段聞きにくい・切り出しにくいこと」も、聞いたり話したりしやすい。
- ・話す型ができているのが良い。新卒の立場からするとすごく話しやすい。
- ・話すことの機会を作ることができるのでKakeaiの時間があるのはいい。新人研修以外でも、Kakeaiの時間があることでちょっとしたことを話す時間になるので今後もやりたい。
- ・自分用メモを事前準備としてよくつかっていた。話すことを書いておかないと忘れちゃうので・・・
- ・特に新卒には来年も使った方がいいと思う。頻度は人によって適切があると思う。

【中途社員】入社後活躍支援①

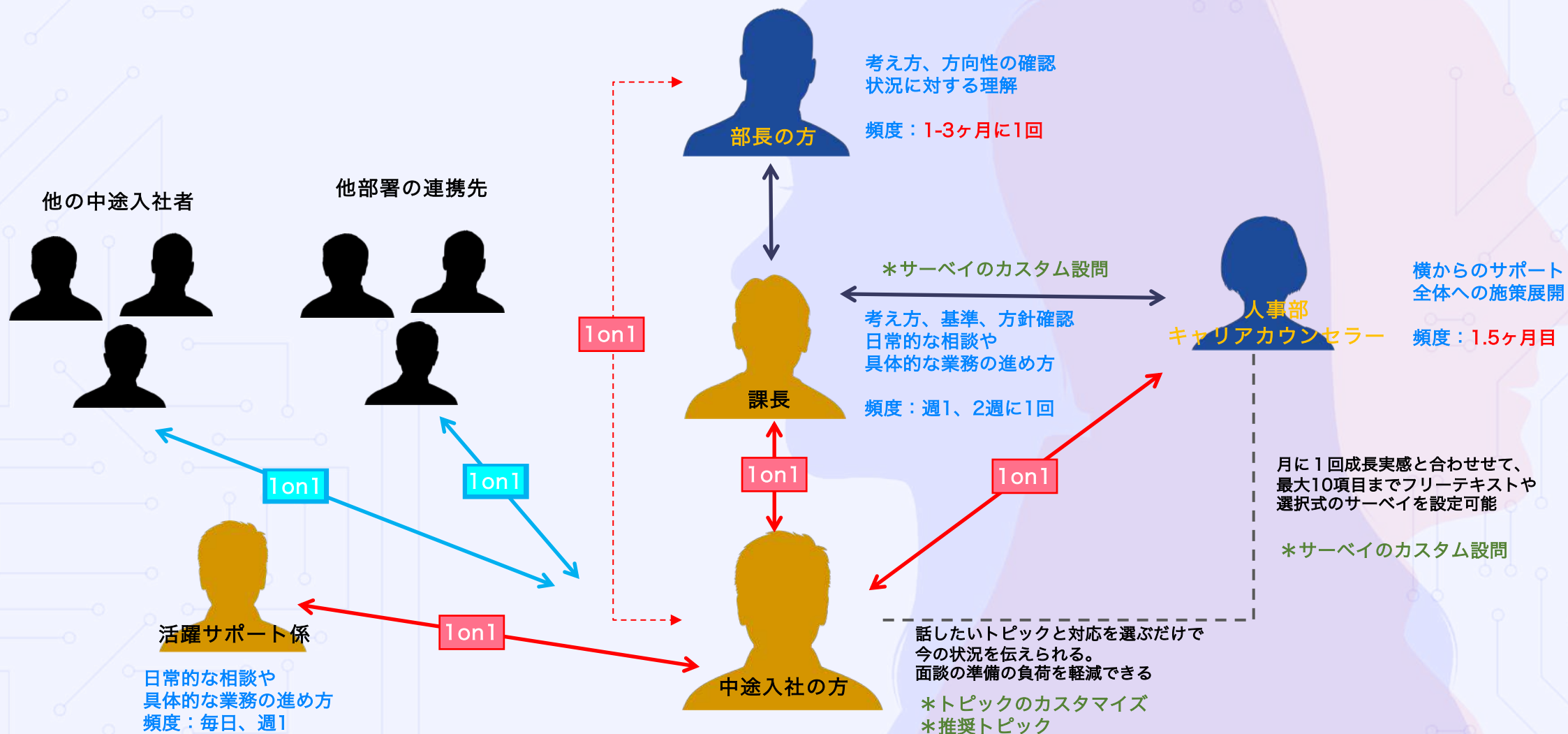
- 日々の困りごと、方向性の確認を様々な接点で活かしながら中途入社者と組織の相互理解を進める



【中途社員】入社後活躍支援②

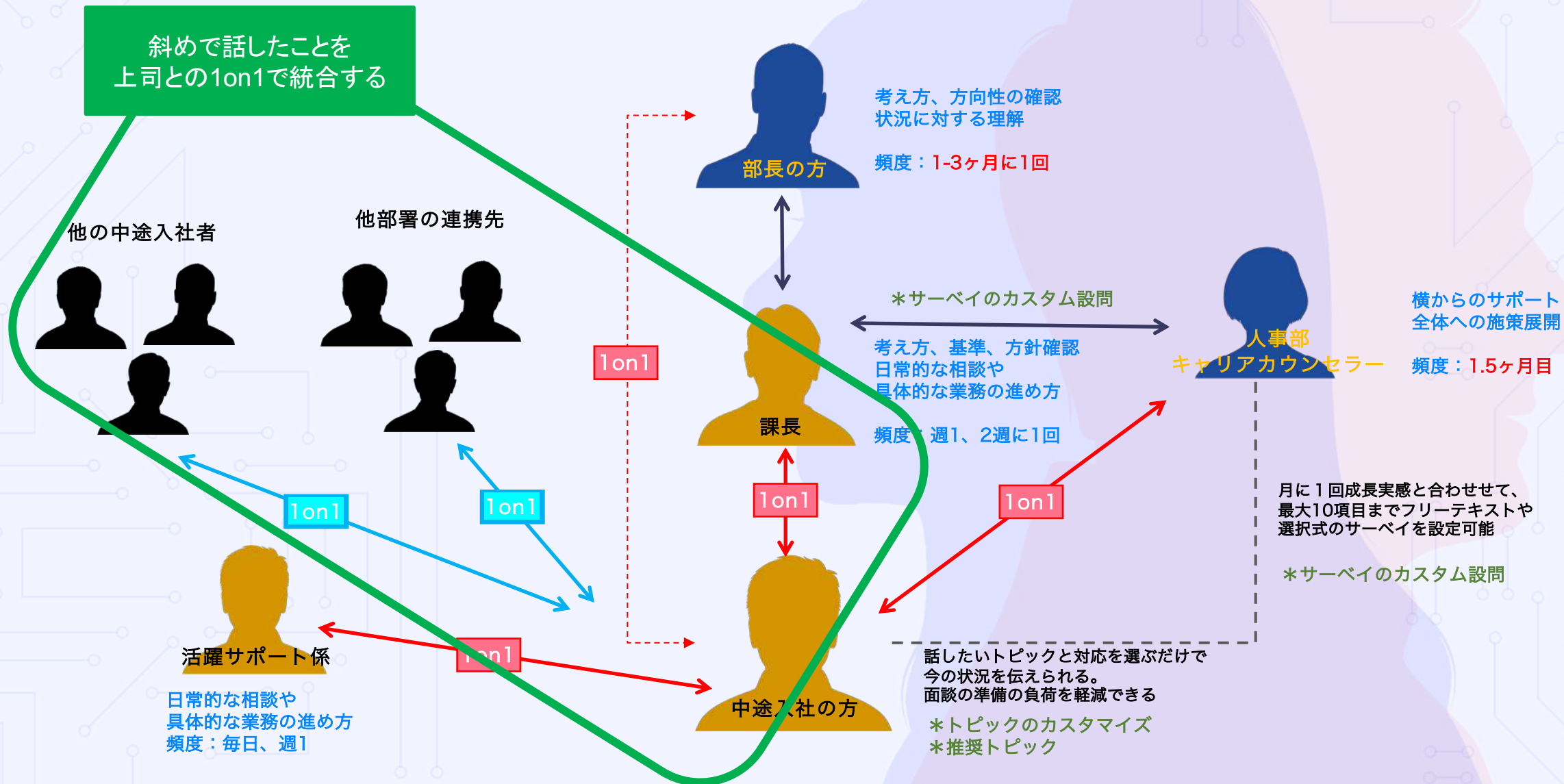
Kakeai

- 中途入社者の活躍を促進するための繋がりを個人に依存せず接点を創出する



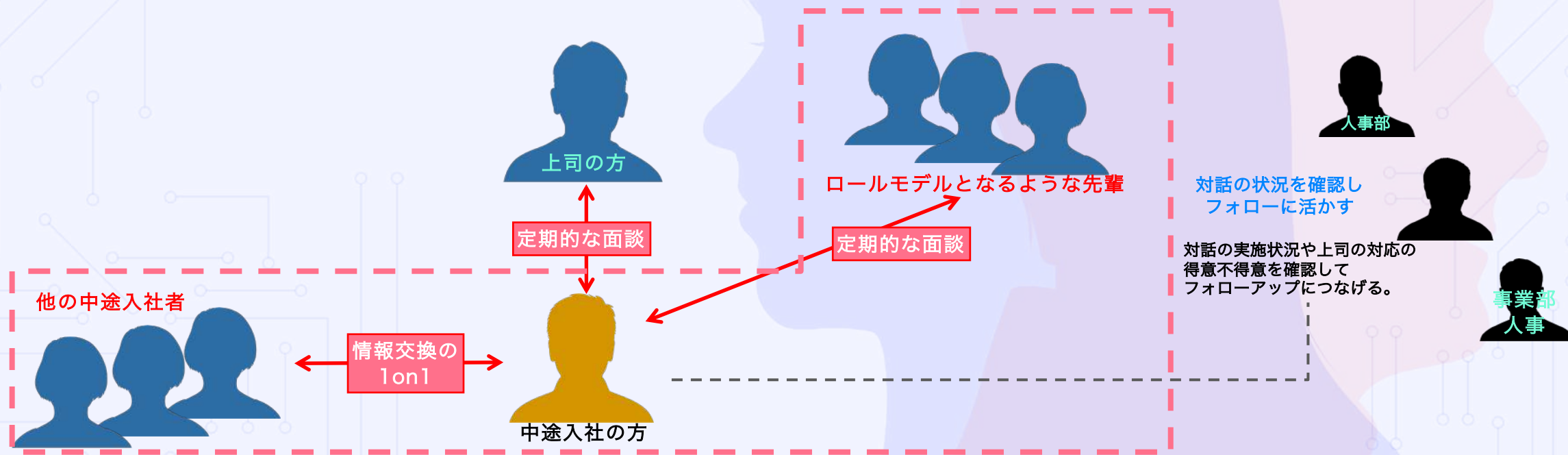
【中途社員】入社後活躍支援③

- 当たり前や暗黙知、住まい方の倫理を感じ取れる機会を作り、上長との1on1で整理、統合する



【中途社員】入社後活躍支援④

- Kakeaiの中で中途入社者のコミュニティのワークスペースを作る
- ロールモデルとなるような先輩との対話で目線を高める
- 自分と同じ環境の人と情報交換面談しながら一緒に課題を解決する



<A社のキャリア入社者から上司へ「1on1でこうしてくれて良かった！」>

- ・ わからないことや前職との比較も踏まえて、わかりやすく説明いただけた
- ・ 状況に対して的確に反応し、アドバイス頂きました。
- ・ こちらの話すことはさえぎらずしっかり受けとめ、また今の私の糧になるように導いてくれた
- ・ 批判せずに話を聞く態度が良かった
- ・ 疑問に思っていることに対して、しっかり相談にのっていただけている。
- ・ 現在の周りの状況を踏まえ、優先順位を一緒に考えていただけたこと。
- ・ 親身に話を聞いていただき、共感を持ってくれた
- ・ 私からの投げかけに合わせて、答えとなる過去の取組み・成果を選出くださった
- ・ 現在の状況も踏まえて、どの様な対応や活動につなげたら良いかのアドバイスを頂いた
- ・ 現状までの作業も含めて、評価いただいてると実感できるコメントを頂けた。

<A社のキャリア入社者が1on1で意識していること>

- ・自身が感じたことを、良いこと悪いこと含め、誤魔化さずに伝える
- ・正直に気持ちを伝えること。
- ・懸念事項はすぐに相談する。
- ・状況を共有し、一人で問題は抱え込まないこと。
- ・自分が考えていること、悩んでいることを本音で話すこと。
- ・相手に状況を正確に理解してもらうために具体的な説明をして本音で語った
- ・普段の業務を常にオープンにして取組み、1on1でも日々の業務の具体例を共有した。
- ・自分が提供できる価値を考えた
- ・現状の報告、タスクの見える化、困りごとの共有を形に残るようにした
- ・作業/タスクのゴールイメージを確認して、目的を明確にすることを意識した
- ・愚痴にならず、過度な要求にならず、ありのまま業務で感じていることを伝えようとした
- ・雑談のように、気楽に話すよう心掛けた。
- ・事前に話したい内容を考え、まとめてきた

<A社のキャリア入社者の上司が1on1で意識していること>

- ・ 部門方針の率直な共有を実施した。
- ・ 拠り所となる当社ビジョンから全社戦略、部・課とブレイクダウンした説明を実施
- ・ 目指す状態の整合、そこに到達するための取り組みを話し合い、5W1Hを整理した
- ・ 今後への期待をしっかりと伝えた
- ・ 心理的安全性の確立が何より大切と思い、なるべく話を聞くべく取り組みました。
- ・ 入社した事での心境の変化について親身になって対話
- ・ 過去のつらい経験が現在の糧になっていることを話されたことを共感を持って聞いた
- ・ 業務の不安などを解消する仕組みの提案を実施した

お互いのことをどの程度理解している実感が持てるか

Kakeaiの トピック	過去	現在	未来
業務の進捗や進め方	・ 一番やりがいを感じた業務とその理由	・ 得意なことや苦手なこと ・ 最近うまくいったこと	・ 本人やチームの業務を「もっとこうできたら良い」
人間関係	・ 人間関係で大変だった経験や学び	・ 人間関係やコミュニケーションの不安や要望	・ (社内外を問わず)築きたい、広げたい交友関係
心身の状態	・ 過去に状態が悪くなった時やその原因	・ 良い時を100%とした時の今の状態 ・ 良い状態を保つために大切なこと	・ どんな状態で働けていることが自分にとっての幸せか
今後のキャリア	・ 入社前～入社時、やってみたかったこと	・ 今一番興味があるキャリア	・ いつかやってみたい業務や役割 ・ 仕事を通じて成し遂げたいこと
スキルや力の向上	・ 入社してから一番伸びたスキル	・ 自分が一番伸ばしたいスキルとその理由	・ 社会人としての自分の理想の姿
プライベート	・ 今の価値観に影響している大きな原体験	・ 趣味や特技 ・ 勤務にあたり気にかけるべき事情	・ 仕事以外の夢や目標
会社や部署の方針	・ 一番やる気が出た役割や目標とその理由	・ 取り組んでいる役割や目標に納得感や使命感を持てているか	・ こんな会社や部署にしたい、なってほしいという理想

上司から初期に伝えておきたいこと

Kakeaiの トピック	過去	現在	未来
業務の進捗や進め方	・ 一番やりがいを感じた業務とその理由	・ 得意なことや苦手なこと ・ 最近うまくいったこと	・ 本人やチームの業務を「もっとこうできたら良い」
人間関係	・ 人間関係で大変だった経験や学び	・ 人間関係やコミュニケーションの不安や要望	・ (社内外を問わず)築きたい、広げたい交友関係
心身の状態	・ 過去に状態が悪くなった時やその原因	・ 良い時を100%とした時の今の状態 ・ 良い状態を保つために大切なこと	・ どんな状態で働けていることが自分にとっての幸せか
今後のキャリア	・ 入社前～入社時、やってみたかったこと	・ 今一番興味があるキャリア	・ いつかやってみたい業務や役割 ・ 仕事を通じて成し遂げたいこと
スキルや力の向上	・ 入社してから一番伸びたスキル	・ 自分が一番伸ばしたいスキルとその理由	・ 社会人としての自分の理想の姿
プライベート	・ 今の価値観に影響している大きな原体験	・ 趣味や特技 ・ 勤務にあたり気にかけるべき事情	・ 仕事以外の夢や目標
会社や部署の方針	・ 一番やる気が出た役割や目標とその理由	・ 取り組んでいる役割や目標に納得感や使命感を持てているか	・ こんな会社や部署にしたい、なってほしいという理想

入社後支援で早めに会話しておきたいこと

Kakeaiの トピック	過去	現在	未来
業務の進捗や進め方	・ 一番やりがいを感じた業務とその理由	・ 得意なことや苦手なこと ・ 最近うまくいったこと	・ 本人やチームの業務を「もっとこうできたら良い」
人間関係	・ 人間関係で大変だった経験や学び	・ 人間関係やコミュニケーションの不安や要望	・ (社内外を問わず)築きたい、広げたい交友関係
心身の状態	・ 過去に状態が悪くなった時やその原因	・ 良い時を100%とした時の今の状態 ・ 良い状態を保つために大切なこと	・ どんな状態で働けていることが自分にとっての幸せか
今後のキャリア	・ 入社前～入社時、やってみたかったこと	・ 今一番興味があるキャリア	・ いつかやってみたい業務や役割 ・ 仕事を通じて成し遂げたいこと
スキルや力の向上	・ 入社してから一番伸びたスキル	・ 自分が一番伸ばしたいスキルとその理由	・ 社会人としての自分の理想の姿
プライベート	・ 今の価値観に影響している大きな原体験	・ 趣味や特技 ・ 勤務にあたり気にかけるべき事情	・ 仕事以外の夢や目標
会社や部署の方針	・ 一番やる気が出た役割や目標とその理由	・ 取り組んでいる役割や目標に納得感や使命感を持てているか	・ こんな会社や部署にしたい、なってほしいという理想

Kakeaiメンター・メンティの1on1で目指す状態

- ・メンター制度を既に運用されている企業様から「メンターを選んだものの活性化しない」「メンターとメンティのマッチングや日程調整等、運営上の負担を最適化したい」といったお声を伺います。
- ・Kakeaiのメンター・メンティの1on1をご活用いただくことでメンター・メンティが気軽に、日常的に、話しあえる環境を用意することで、当初想定されていた接点強化の狙いの実現と定着を目指します。
- ・また、事務局の運用負担を軽減することで、好事例の発信などより運用の活性化につながる施策に注力いただけるようご支援いたします。

メンター・メンティ運用でのよくある課題

制度・企画が想定通り運用されない

メンティが依頼しにくい

メンティがメンターを選びにくい

メンターの質が担保できない

事務局の運用負担が高い

メンター・メンティ運用で目指す状態

より多くの機会を手軽に

プラットフォーム上で気兼ねなく日程を調整・1on1を依頼できる

メンティが「知りたいこと」や「聞きたいこと」起点でメンターを探すことができる

事務局がメンターのテーマを設定し、テーマごとに対象メンターを設定する

メンター情報の整備やマッチング、日程調整を主体者起点で運用可能な環境を整える

メンター・メンティ機能の概要

- The othersとして上司以外の同僚との1on1を実施することもできますが、より斜め・横の接点を増やして「知りたいこと」を聞ける1on1が実施できるように、また、所属組織を超えたメンター・メンティの1on1の定着と推進のためにメンター・メンティ機能をバージョンアップしました。
- 管理者権限での設定
メンターの話せるテーマを設定し、テーマとともにメンターを登録する
- メンターに登録されたユーザーによる承認
管理者からの登録を受けて、メンターを始める。テーマに話せることの必須項目がある場合は入力する
- メンティがメンターを探し、1on1を依頼
テーマ等でメンティが1on1の相手となるメンターを見つけ、1on1を設定する

【メンティ】メンターを探す・話せることの表示

- ・メンターの情報はPeople画面の下部「メンター」のコーナーに表示されます。
- ・テーマによって絞り込みをすることも可能です。メンターのカード内からメンターが話せるテーマを確認できます。

▼メンティ：People画面



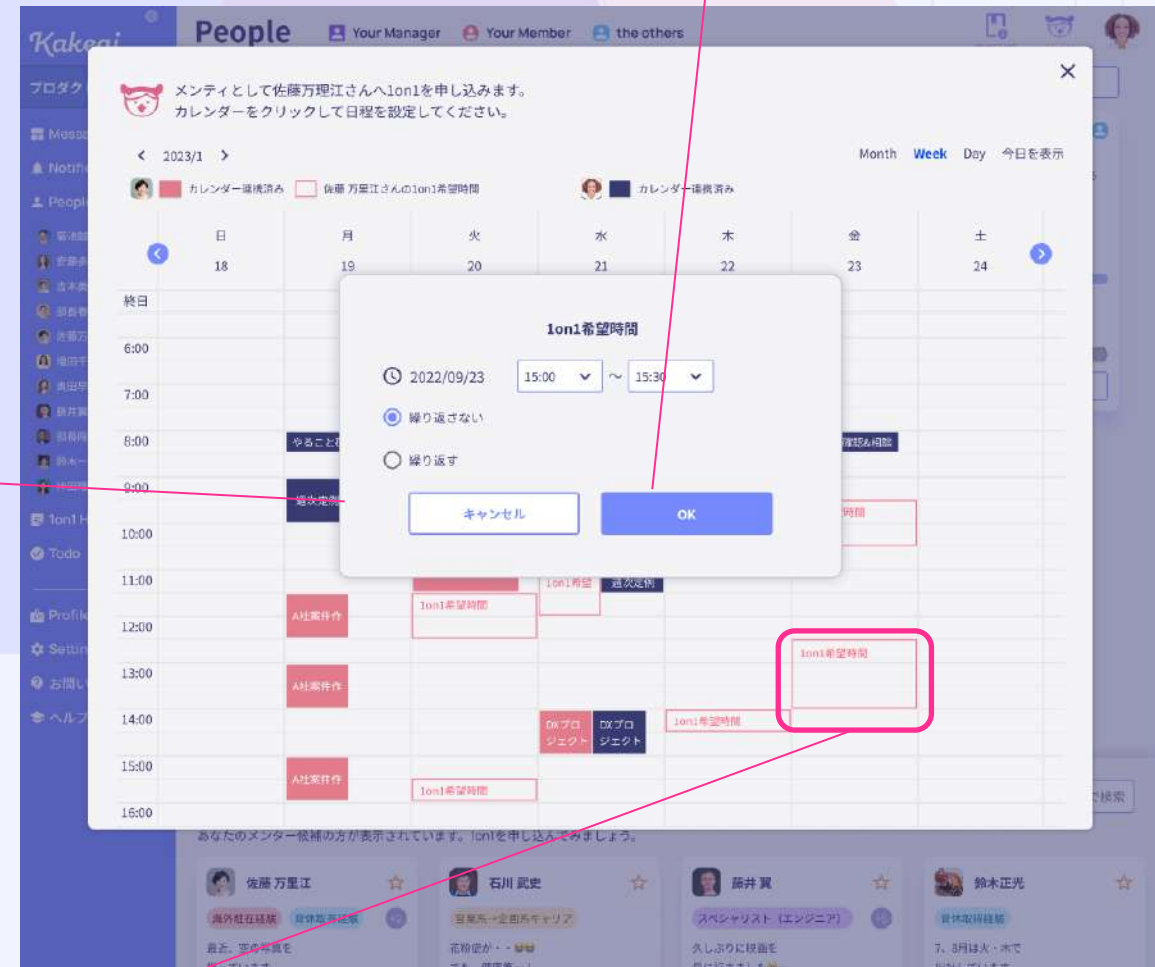
【メンティ】 1on1の依頼

- 話を聞いてみたいメンターを見つけたら1on1を依頼します。Kakeaiのカレンダーが表示されますので、空いている時間かメンター設定している「1on1希望時間」の枠の中で1on1を依頼します。

▼メンティ：People画面



* 日時を選択した後に、トピックと対応を選択すると1on1の依頼が完了します。



* 安心して1on1を依頼できるように、Kakeaiの左メニュー「Settings」からメンターには1on1の希望時間を予め入力いただけるよう周知する予定です

メンターのテーマの設定例

- ・ 全社、部門単位、新入社員・中途入社の活躍支援等の施策などご利用範囲に応じて、下記をご参考にメンターのテーマを設定ください。
- ・ テーマごとにメンターを指定するため、対象のメンターをリストとして抽出可能か、別途アンケート等で取得するのも併せて検討させてください。

年次等、属性	業務経験	業務外経験	制度の利用	その他
20XX年入社	経験部署 例)直近の前部署	〇〇資格取得 TOEIC	社内公募制度	社内サークル・趣味 例)ゴルフ、グルメ、読書 等
19XX年入社	配属拠点 例)過去5年以内の配属拠点	〇〇研修 例)コーチング研修 プロジェクトマネジメント研修 等	育休・産休取得	スポーツ経験 例)サッカー、野球、バスケ 等
キャリア入社(1年以内)	プロジェクトテーマ 例)生産性向上、DX 等	自主勉強会の主催	介護休暇取得	アセスメント結果 例)〇〇診断のタイプ
キャリア入社(1-3年以内)	〇〇事例 例)共同提案事例 データ活用提案事例 等	〇〇推進担当	時短勤務	
キャリア入社(3年以上)	海外駐在	社内XXイベント登壇	遠隔地勤務	
出身エリア 例)北海道、東北、関東、海外 等	関連会社への出向	留学・大学院・		
		副業		



BRAND STATEMENT

このとき、 これから変わるとき。

1on1、
この瞬間が、あなたの節目であるように。
この時から、あなた自身を肯定できるように。
このドキメキが、明日もあなたを輝かせるように。
この時間が、人生の分岐点に出会ったと感じられるように。

Kakeai の1on1 は、継続的に対話の質を高めます。

Kakeai